



2026年12月期 第2四半期

決算説明会資料

2026年8月17日（月）開催

株式会社ビーグリー（Beaglee Inc.）

東証スタンダード：3981

1

2026年12月期 第2四半期決算

2

2026年12月期 通期業績予想の修正

3

会社概要

本資料においては下記略称を使用しております。

Pセグ：プラットフォームセグメント Cセグ：コンテンツセグメント

1

2026年12月期 第2四半期決算

2

2026年12月期 通期業績予想の修正

3

会社概要

売上高

7,721百万円

(前期比 7.3% 減)

調整後EBITDA

929百万円

(前期比 5.1% 減)

営業利益

448百万円

(前期比 10.3% 減)

当期純利益

178百万円

(前期比 13.4% 減)

- 売上高は、両セグメントともに減収となったことで、**前期比7.3%の減収**となった。
- Cセグの減益の影響が大きく、調整後EBITDAは、**前期比5.1%の減益**、営業利益は、**前期比10.3%の減益**となった。
- 当期純利益は、営業利益の減少に伴い、**前期比で減益**となった。

注：調整後EBITDA = 営業利益 + 減価償却費（著作権の償却費を含む） + のれん償却費 + 敷金償却費 + 株式報酬費用 ± その他の調整項目

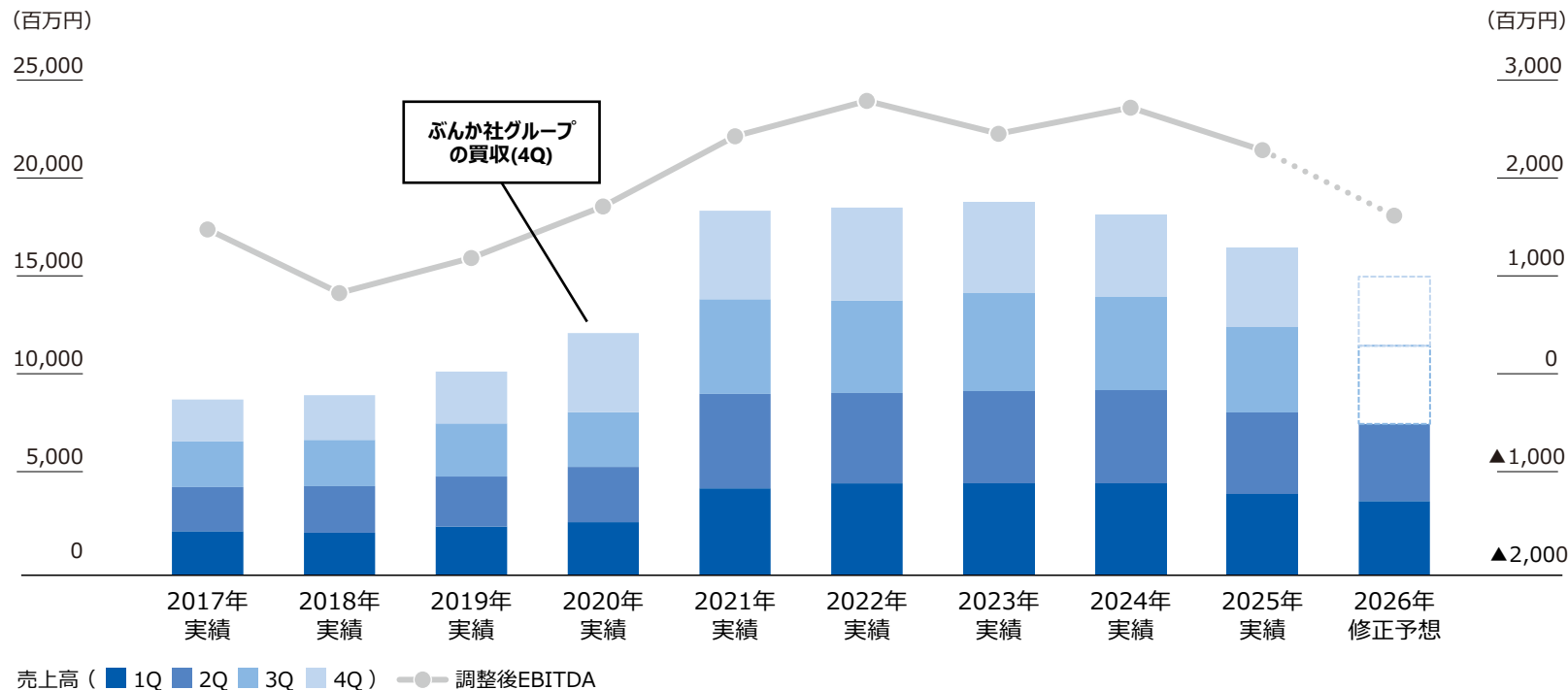
(単位：百万円)

P / L	2025年12月期	2026年12月期	前期比	
	2Q 累計	2Q 累計	増減額	増減率
売上高	8,332	7,721	▲610	▲7.3%
調整後EBITDA	979	929	▲50	▲5.1%
営業利益	499	448	▲51	▲10.3%
経常利益	467	420	▲46	▲10.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	206	178	▲27	▲13.4%
1株当たり当期純利益 (円)	36.94	31.97	▲4.97	—

注：端数処理の都合、合計値は不一致

注：調整後EBITDA = 営業利益 + 減価償却費（著作権の償却費を含む） + のれん償却費 + 敷金償却費 + 株式報酬費用 ± その他の調整項目

売上高・調整後EBITDA



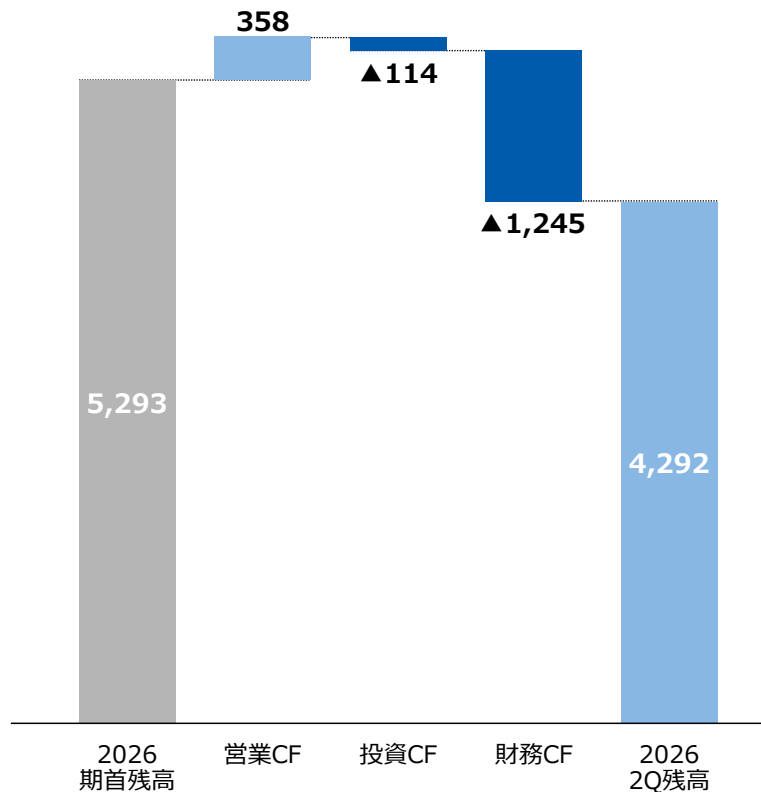
注：「2026年修正予想」の売上高は2Qまで実績値、調整後EBITDAは修正予想

注：調整後EBITDA = 営業利益 + 減価償却費（出版権の償却費を含む）+ のれん償却費 + 敷金償却費 + 株式報酬費用 ± その他の調整項目

(単位：百万円)

B / S	2025年12月期末		2026年12月期 第2四半期			
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	補足
流動資産	8,623	52.1%	7,139	48.4%	▲1,484	
固定資産	7,932	47.9%	7,601	51.6%	▲331	のれん 68.5億円 出版権 0.3億円
資産合計	16,556	100.0%	14,740	100.0%	▲1,815	
負債合計	8,493	51.3%	6,722	45.6%	▲1,770	D/E レシオ 0.35
純資産合計	8,063	48.7%	8,018	54.4%	▲44	
負債・純資産合計	16,556	100.0%	14,740	100.0%	▲1,815	
自己資本比率	48.6%		54.3%			

注：端数処理の都合、合計値は不一致



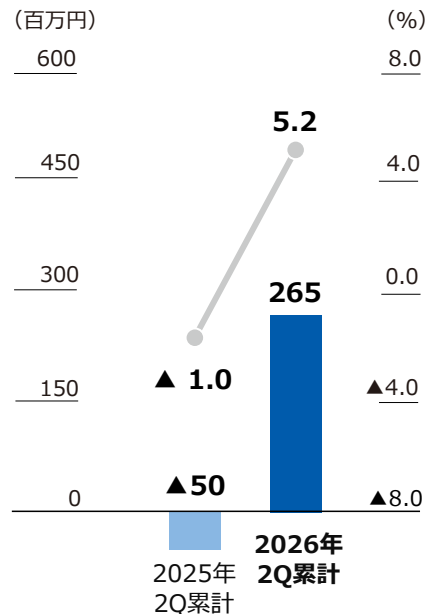
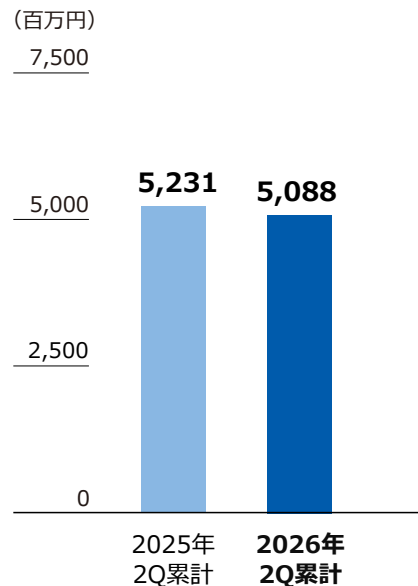
(単位：百万円)

	2025年12月期 第2四半期	2026年12月期 第2四半期	差異
営業CF	57	358	+300
投資CF	▲87	▲114	▲27
財務CF	▲631	▲1,245	▲614
現金及び現金同等物の 四半期末残高	4,457	4,292	▲165

プラットフォームセグメント…コミック配信サービス「まんが王国」の運営、まんが王国オリジナル作品のデジタル出版、その他周辺ビジネス

売上高

営業利益・営業利益率



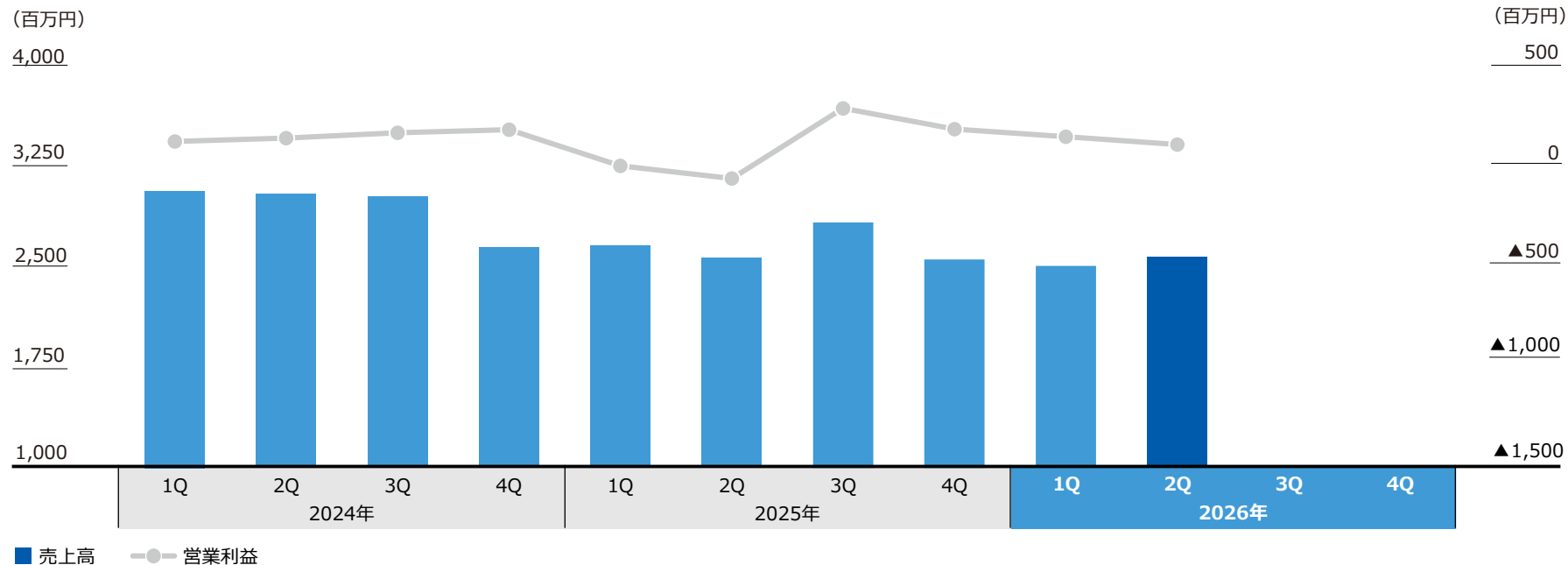
売上高

- 売上高は、『まんが王国』の売上高がYonY95%となったことで、QonQ103%、YonY97%となった。
- 第2四半期の売上高は、効率的な広告運用の実施及びヘビーユーザーの定着・育成に注力したことにより、QonQで増加した。
- 外販売売上高は、当社オリジナル作品「この男、優良物件につき 〜クレクレ義妹が私のすべてを奪ってきます〜」が第1四半期に続きヒットを維持し、好調に推移した。

営業利益

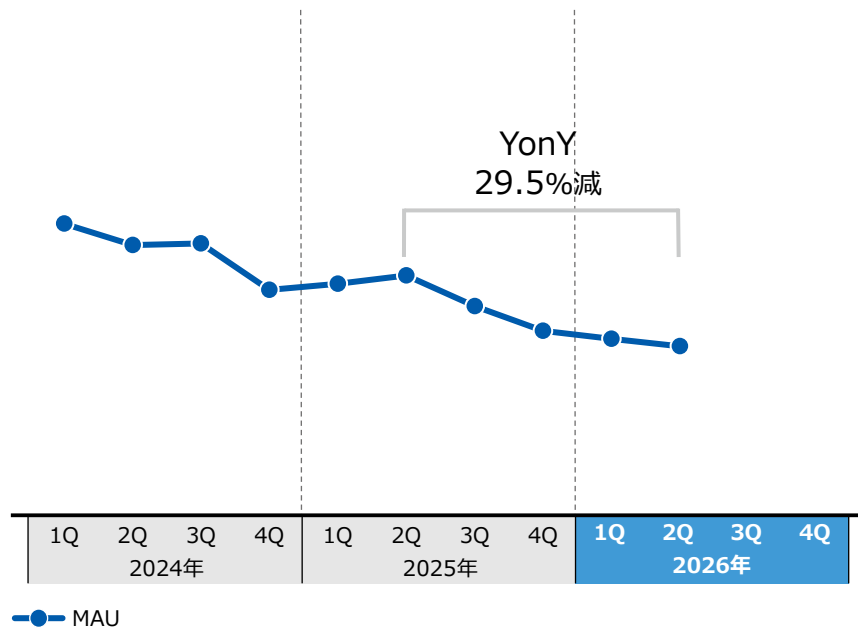
- 営業利益は、外販売売上高の好調及び広告宣伝費をはじめとした販売管理費の減少により、YonY+315百万円となった。
- 広告宣伝費は、効率的な広告運用の実施により、売上への影響範囲を限定的に抑えつつ、出稿を最適化できたことで、YonY▲280百万円となった。

Pセグ 売上高・営業利益



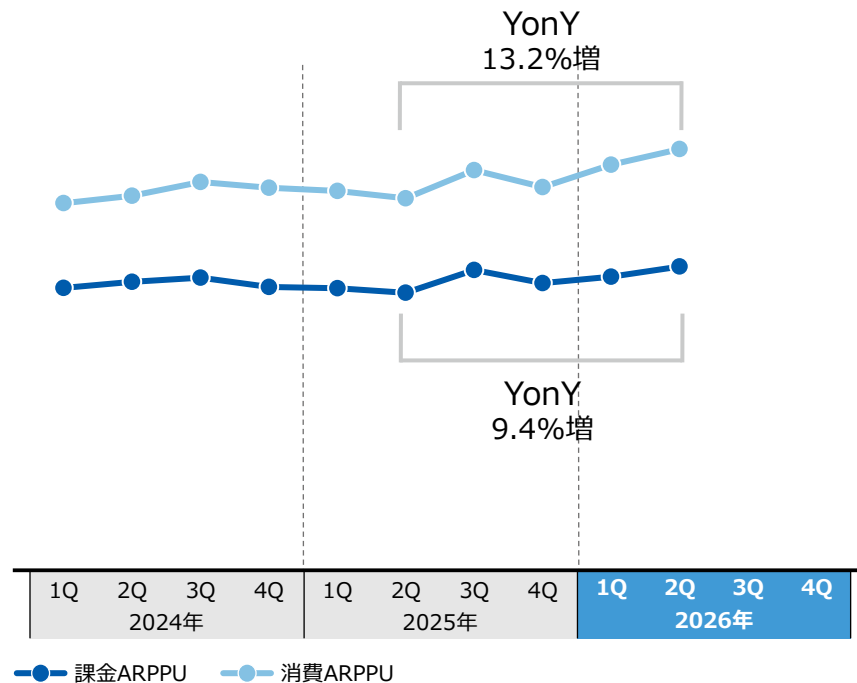
注：売上高はセグメント間の内部売上高又は振替高を含む

MAU



『まんが王国』を訪れた会員数の推移

ARPPU (課金・消費)



課金額・消費額を有料会員数で割った金額の推移

1 ロイヤルカスタマー戦略の継続&運用最適化 オリジナルコンテンツを含む新規配信作品の拡充



- お得感戦略の一環として、無料試し読み増量や割引キャンペーンを実施
- 狩野英孝原案作品「サツノロ」をはじめ、新規オリジナル作品の拡充
- LINEマンガ、ヒーローズ作品の配信を開始



◀ サツノロ
～配信すると死ぬゲーム～

狩野英孝（原案）
桐生光（作画）
架神恭介（原作）
倉持由香（キャラクター原案）

2 オリジナル作品及び生成AIを活用したリメイク作品の伸長



◀ この男、優良物件につき
〜クレクレ義妹が私の
すべてを奪ってきます〜

柚月しずく（原作）
ハルタミ（作画）



◀ 女帝 リメイク版

倉科遼（原作）
和氣一作（作画）
ビーグリー（制作）

- 「この男、優良物件につき〜クレクレ義妹が私のすべてを奪ってきます」が『まんが王国』にて「上半期ランキング」女性漫画部門1位を獲得
- 「女帝 リメイク版」が好調に推移

3 TikTokやInstagram等を活用したSNSマーケティングの推進



◀ TikTokアカウント
「翔と舜」

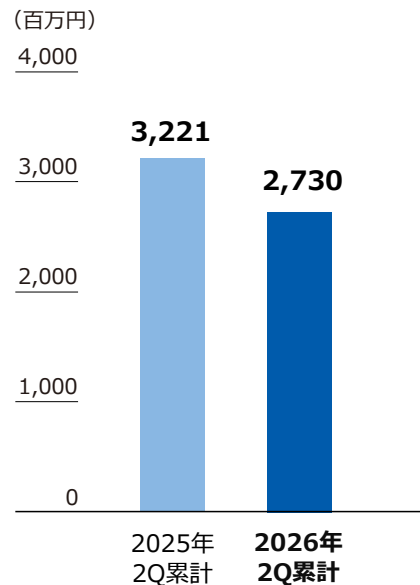


◀ TikTokアカウント
「b!プロジェクト」

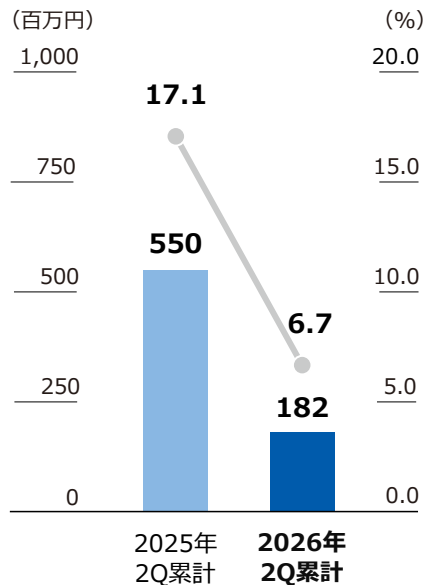
- TikTokやInstagram等の主要SNSにてアカウントを開設し、『まんが王国』及びBL作品を中心とした認知拡大プロモーションを展開

コンテンツセグメント…ぶんか社を中心とする書籍・雑誌の出版、およびそれらのデジタル出版

売上高



営業利益・営業利益率



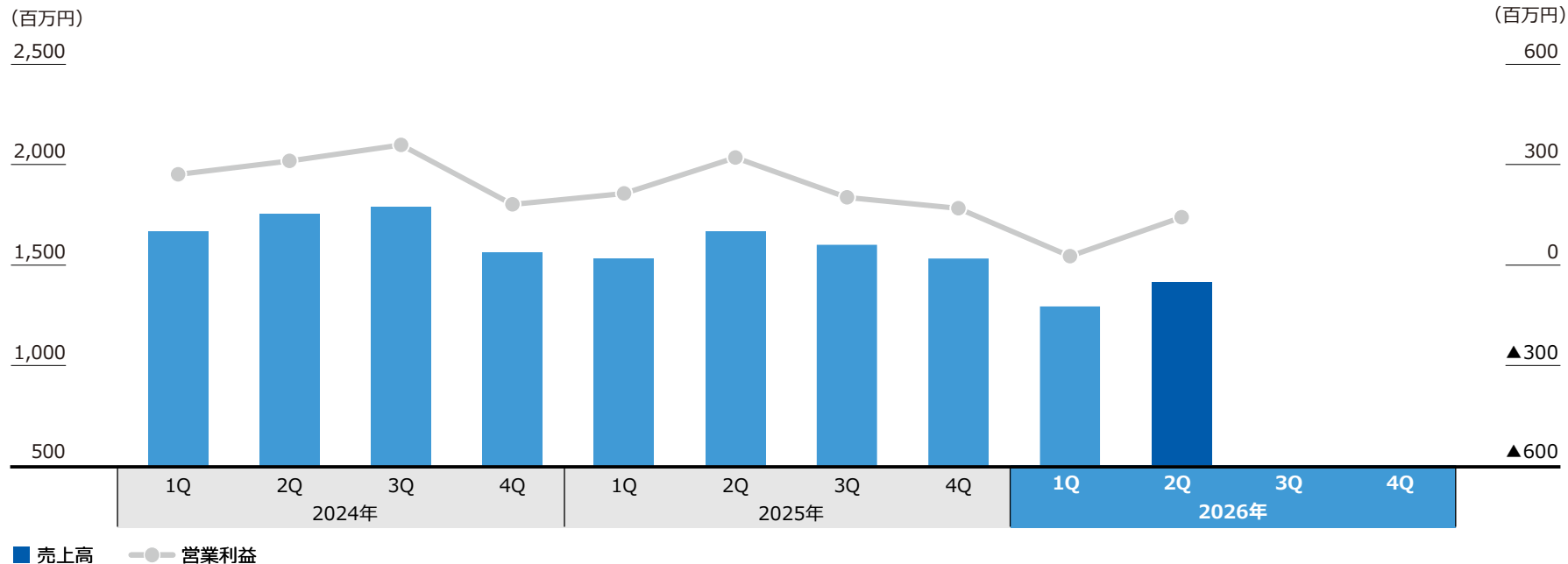
売上高

- デジタル売上高は、市場の成熟化及び競争激化に伴い、1タイトル当たりの売上高が減少したことに加え、ヒットタイトル数の減少により、YonY86%の2,143百万円となった。
- 紙出版売上高は、ヒットタイトル数が少なかったことを受け、YonY81%の587百万円となった。
- セグメント売上高は、デジタル売上高が前期比で減少したことで、YonY85%となった。

営業利益

- デジタル売上高が前期比で減少したことに加え、原価率が上昇したことにより、デジタル収益はYonYで減少した。
- 紙出版収益も同様にYonYで減少した。
- セグメント利益は、デジタル収益の減少により、YonY▲367百万円となった。

Cセグ 売上高・営業利益



注：売上高はセグメント間の内部売上高又は振替高を含む

Cセグ 売上高

(百万円)

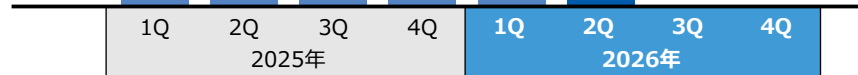
2,000

1,500

1,000

500

0



■ デジタル ■ 出版・その他

注：端数処理の都合、合計値は不一致

デジタル売上高と配信開始時期

(百万円)

5,000

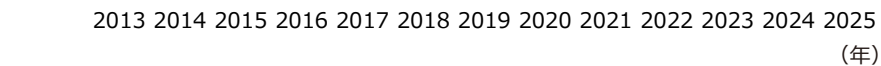
4,000

3,000

2,000

1,000

0



■ 2013年 ■ 2014年 ■ 2015年 ■ 2016年 ■ 2017年 ■ 2018年 ■ 2019年
 ■ 2020年 ■ 2021年 ■ 2022年 ■ 2023年 ■ 2024年 ■ 2025年

注：管理会計数値のため、財務会計数値と不一致

1

ジャンルバリエーション・コンテンツ拡充

女性向け漫画を中心に、ジャンルと親和性の高いデジタルの分野で伸長



◀ 離婚予定の契約婚なのに、
冷酷公爵様に
執着されています

紡木すあ（漫画）
琴子（原作）



◀ 駐在さんとわたし

尚騎ユウ（著）



◀ ギャル飲み女子と
ラーメンおじさん

ロドリゲス井之介（著）



◀ 娘が彼女を連れてきた話

栗崎きんぐ（著）

2

テレビドラマやテレビアニメ等、メディアミックスの推進



ぶんか社グループ作品からテレビドラマ化！

- 2026年3月より「DINKsのトツキトオカ
「産まない女」はダメですか？」がテレビ東京にて放送
- 2026年4月より「犬飼さんは隠れ溺愛上司
※今夜だけは「好き」を我慢できません！」が、
7月には「えっちなお尻じゃダメですか？」が、
それぞれTOKYO MXにて放送



ぶんか社グループ作品から初のテレビアニメ化！

- 2026年7月より「パーフェクトアディクション」が
テレビ神奈川にて放送

3

YouTubeチャンネル「禁断書店」や「GUSH_ & Emo」内のコンテンツを強化

小説投稿サイト「小説家になろう」とのタイアップコンテストによる、有力IPの創出



- ◀ 公式YouTubeチャンネル
「GUSH_ & Emo公式【BLボイスコミックチャンネル】」にて
人気作品のボイスコミック配信
SNSやYouTube等を活用したプロモーションに注力



- ◀ 「ぶんか社」×「小説家になろう」
タイアップ小説投稿コンテストを開催
書籍化およびコミカライズを前提とした
「第2回BK小説大賞」を開催

1

2026年12月期 第2四半期決算

2

2026年12月期 通期業績予想の修正

3

会社概要

上期の業績及び足元の状況を踏まえ、通期業績予想を修正

(単位：百万円)

P / L	2025年 12月期	2026年12月期		前年同期比		前回予想比	
	実績	前回予想 (2月13日)	今回予想 (8月14日)	増減額	率	増減額	率
売上高	16,720	17,091	15,263	▲1,456	▲8.7%	▲1,828	▲10.7%
調整後EBITDA	2,346	2,441	1,675	▲670	▲28.6%	▲765	▲31.4%
営業利益	1,368	1,491	745	▲622	▲45.5%	▲745	▲50.0%
経常利益	1,319	1,443	698	▲621	▲47.1%	▲745	▲51.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	683	721	271	▲412	▲60.3%	▲449	▲62.3%
1株当たり当期純利益 (円)	122.37	129.05	48.55	▲73.82	—	▲80.50	—

注：端数処理の都合、合計値は不一致
注：調整後EBITDA＝営業利益＋減価償却費（著作権の償却費を含む）＋のれん償却費＋敷金償却費＋株式報酬費用±その他の調整項目

配当予想は45円を据え置き

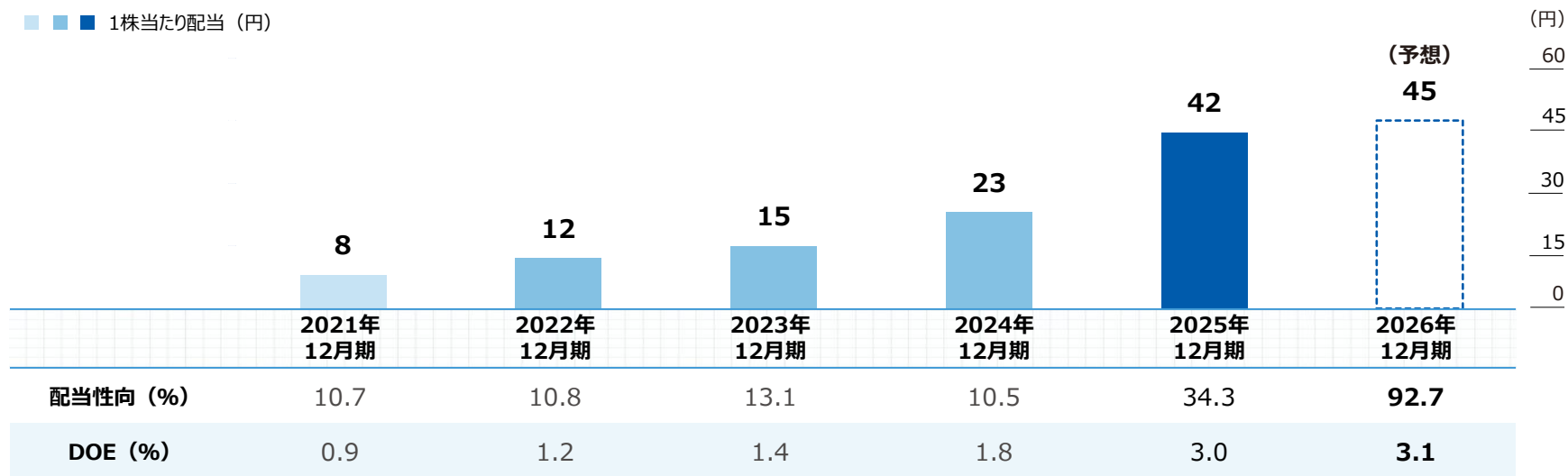
基本方針/
配当政策

- 将来の成長投資に必要となる内部留保を確保しつつ、安定的かつ継続的な利益還元を実施
- 従来の配当性向10%を30%に引き上げ、新たにDOE（連結自己資本配当率）を設定

配当性向10%

配当性向30%以上かつDOE3.0%以上

■ ■ ■ 1株当たり配当（円）

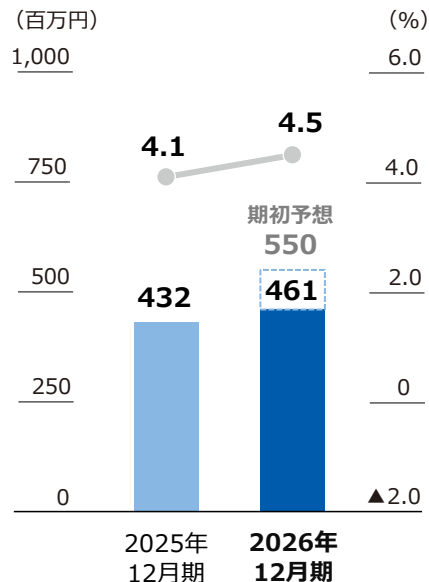
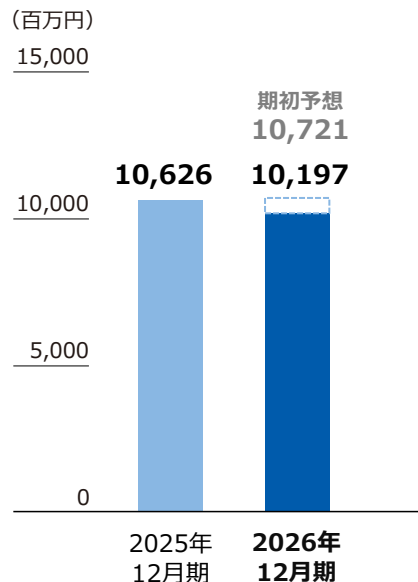


セグメント	事業	要因	影響		今後の施策
Pセグ	まんが王国	- MAUの減少による売上高の減少 - ロイヤリティをはじめとする原価の増加	減収	減益	- SNSマーケティング等の推進による新規ユーザーの獲得 - 効率的な広告運用の実施 - ロイヤルカスタマーの育成
	外販	当社オリジナル作品の他社プラットフォームでのヒット	増収	増益	- 編集人員の採用・育成 - 生成AI等を活用した新手法による制作体制を強化
Cセグ	デジタル出版	- 電子書籍市場の成熟化及び競争激化 - ヒットタイトルの減少及び1タイトルあたりの売上高の減少	減収	減益	- ジャンル拡大(ライトBL・GL・一般女性向け作品) - 編集人員の育成による作品点数の増加
	紙出版	- 市場の縮小 - 資材費や印刷費、原稿料などの原価高騰による原材料率の上昇	減収	減益	- 印刷部数の適正化 - 配本部数のコントロール - 取次/書店との連携強化
	海外	海外許諾の積極的な推進	増収	増益	- BLの「GUSH」レーベルの北米展開 - YouTube「GUSH」チャンネルの15か国対応

注：影響は期初予想と修正予想との比較を示す

売上高

営業利益・営業利益率



売上高

『まんが王国』の運用最適化を継続

- 売上高はYonY96%の101億円を見込む。
- 『まんが王国』の売上高は、ヘビーユーザーの定着・育成に注力したものの、MAUの減少が続いたことから、YonY96%の97億円を見込む。
- 効率的な広告戦略により、ヘビーユーザー向けの広告に注力。ライトユーザー向けには、収益状況に応じた機動的な広告出稿を実施する。
- 「Hulu」の電子コミック配信サービスは、新規ユーザー獲得に向けた各種施策を推進。

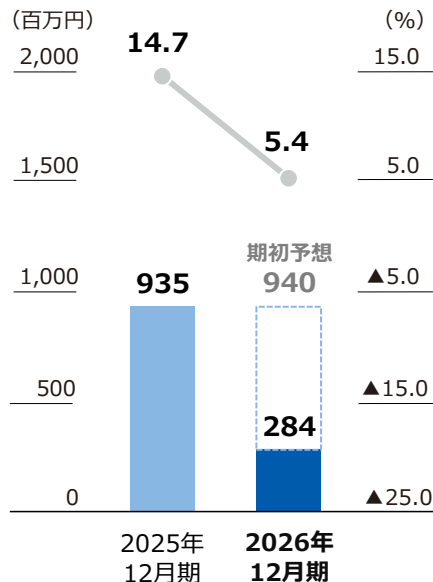
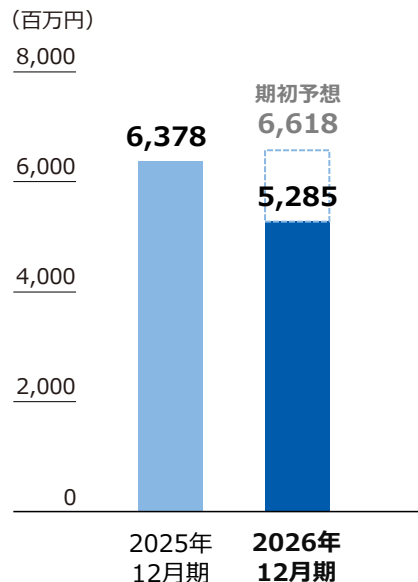
営業利益

『まんが王国』の売上高が減少したものの、販売管理費の削減により、YonY107%に修正

- 売上総利益は、主に『まんが王国』の売上高の減少に加え、『まんが王国』の原価率の改善が進まず、期初予想を下回る見込み。
- 効率的な広告運用により、広告宣伝費を削減。
- 前期に発生した本社移転等に伴う一時費用の剥落に加え、支払手数料をはじめとした販売管理費を抑制し、効率的なコスト管理を推進。

売上高

営業利益・営業利益率



売上高

デジタル売上高の減少に伴い、セグメント売上高を見直し

- デジタル売上高は、足元の市場環境等を踏まえ、直近の1タイトル当たりの売上状況を反映し、YonY85%を見込む。
- 紙出版売上高は、ヒットタイトル数が減少した影響により、YonY77%を見込む。
- 得意ジャンルである女性向け作品の拡大に加え、読者層が広い一般作品を強化。
- 海外許諾の積極的な推進、コンテンツの二次展開を強化。

営業利益

デジタル収益の減少及び原価上昇により、セグメント利益を下方修正

- デジタル収益は、デジタル売上高の減少及び原稿料をはじめとした原価率の上昇により、YonY77%を見込む。
- 紙出版収益は、紙出版売上高の減少により、YonYで採算が悪化。

見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。
- これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 本資料内には、事業環境の説明を行う上で参考になると考える情報を掲載しておりますが、会計監査人の監査を経ていない財務情報も含まれており、その内容の正確性を完全に保証するものではありません。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。
- 本資料に記載された会社名、サービス名及び製品名等は該当する各社の商標又は登録商標です。

1

2026年12月期 第2四半期決算

2

2026年12月期 通期業績予想の修正

3

会社概要



会社名：株式会社ビーグリー（Beagle Inc.）

所在地：東京都千代田区永田町二丁目13番10号 プルデンシャルタワー4階

創立：2004年10月25日

資本金：19億1,085万円（2025年12月末時点）

市場：東証スタンダード（証券コード：3981）

従業員：110名（単体／2025年12月末）

取締役：

代表取締役	吉田 仁平
代表取締役	安本 洋一
社外取締役	佐藤 俊介
社外取締役	久保 真一郎
取締役	（監査等委員）田中 新
社外取締役	（監査等委員）吉田 広明
社外取締役	（監査等委員）大橋 敏彦

執行役員：経営管理本部長 三吉 達治

社名の由来について

「進化論」のチャールズ・ダーウィンが
世界航海に使用した船の名『Beagle』号に由来

ぶんか社グループ

株式会社ぶんか社

愉快痛快出版社

ぶんか社

BUNKASHA

- 創業：1948年
- 従業員数：149名（2025年12月末）
- 事業概要：女性向け漫画を紙媒体・電子媒体で出版する総合出版事業

株式会社海王社

海王社

ぶんか社から
編集業務を受託

新アポロ出版株式会社

新アポロ出版

車雑誌等の編集
業務受託及び
広告事業の受託

株式会社文友舎

文友舎

車関連雑誌
の出版（編集）事業

経営理念

1. 理念

→ 固定観念にとらわれる事なく、新しい発見と進歩を求め続ける

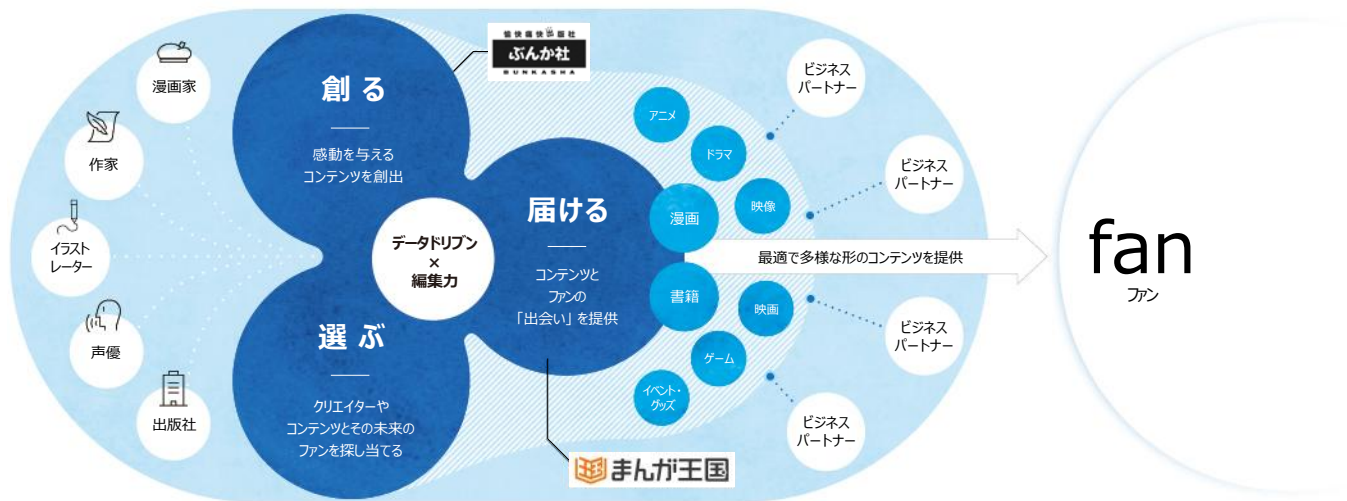
2. Mission

→ クリエイターとファンを繋ぎ、新たな価値を創造する

3. Vision

→ グローバルで通用するコンテンツプロデュースカンパニーへ

「創る」「選ぶ」「届ける」をワンストップで提供するコンテンツプロデュース



創る

データ分析と編集力を強みに、
ヒット再現性のあるオリジナルコンテンツを制作

選ぶ

読者のニーズをとらえ、
クリエイターとコンテンツの発掘

届ける

ファンに「驚き」「喜び」の出会いを
数多く提供できる土壌

「創る」「選ぶ」「届ける」をワンストップで提供するコンテンツプロデュース



プラットフォームセグメント

ビーグリーの売上高
9割以上を占める



お得感 No.1 のコミック配信サービス



コンテンツセグメント

出版社 4 社による
総合出版社グループ

愉快痛快出版社

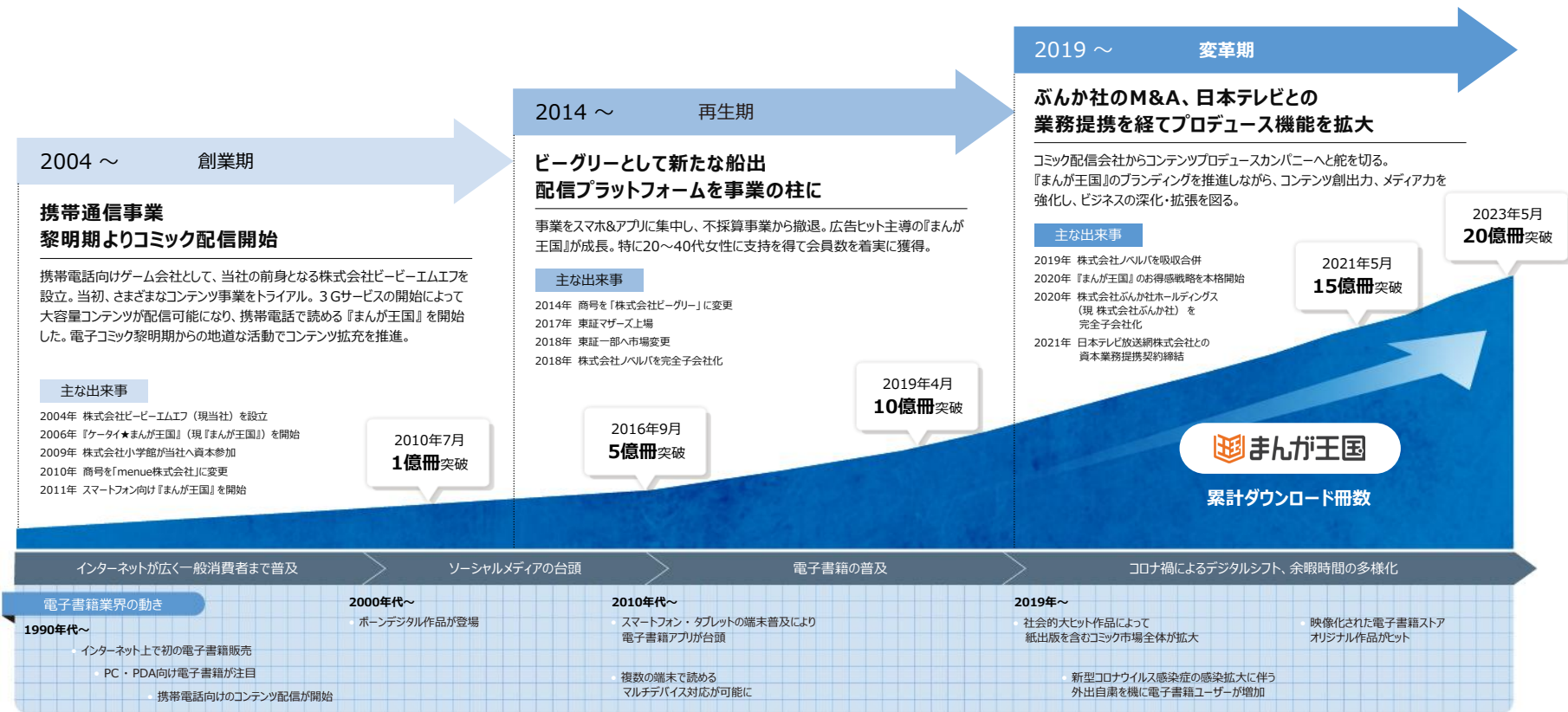
ぶんか社

BUNKASHA

海王社

新アポロ出版

BUNYUSHA
文友舎



※PDA（Personal Digital Assistance）：携帯情報端末

**ぶんか社の
あゆみとコンテンツ**


ぶんか社は、流行をとらえ、読者ニーズに応えることでコンテンツ創出力を磨き、事業を拡大してきました。漫画ではレディースコミックなどの女性向けジャンルを中心に多くの作品を有し、現在も取り扱いジャンルの開拓を進めています。情報誌では、自動車雑誌などを出版しています。

**ぶんか社の
あゆみ**

東京都千代田区丸の内
日本文華社として創業

株式会社ぶんか社に社名変更

株式会社日本産業推進機構と
資本業務提携を締結

自社コミックサイト『マンガよも
んが』の運営を開始

ビーグリーが株式会社ぶんか社ホ
ールディングス（現 ぶんか社）を
子会社化

1948

1992

2017

2019

2020

**ターニング
ポイント 1**
1990年代：女性向けコミック市場の拡大

1990年代に入り、1970年代に少女漫画を楽しんだ読者層の成長やコンビニ市場の拡大を通じて、従来の少年少女漫画とは異なる新ジャンル（レディースコミック、4コマ漫画など）が台頭

ぶんか社の主要漫画雑誌の変遷

1990年代

2000年代以降

4コマ漫画

レディースコミック雑誌

ボーイズ・ラブ（BL）雑誌

ティーンズ・ラブ（TL）雑誌

▶ 女性向けコミックを業界に先駆けて出版、当該ジャンルでプレゼンス確立

**ターニング
ポイント 2**
2000年代以降：ぶんか社の電子化への取り組み

フィーチャーフォン時代

- 電子書店、電子取次会社などと協業し、早期より電子書籍業界に進出
- DTP印刷ノウハウ獲得、電子コミック用ファイル作成に転用
- 電子書籍に対応した作家との契約を業界に先駆けて整備

スマートフォン・タブレット端末時代

- コミックの単話配信の拡充、ポーンデジタル作品、サイマル配信などの電子化への施策
- 自社コミックサイト『マンガよもんが』オープン

▶ 時代を先取りした動きで電子書籍事業を拡大

お得感
No.1
を獲得



お客様に寄り添い独創的な提案で、
未永く使っていただけるサービスを提供

会員数 **900 万人超**

単行本換算で累計 **25 億冊**ダウンロード

出版社・作家等のライセンサーとの

契約合計 **2,000 件以上**

常時 **10,000 冊**以上の無料タイトル

まんが王国へ
アクセス



まんが王国公式キャラクター
ホコリアム

注 1 : 「電子コミックサービスに関するアンケート」

調 査 期 間 : 2026年3月6日 ~ 2026年3月18日

調 査 対 象 : まんが王国または主要電子コミックサービスのうちいずれかをメイン且つ

有料で利用している20歳 ~ 69歳の男女

サンプル数 : 1,236サンプル 調 査 方 法 : インターネットリサーチ 調査委託先 : 株式会社MARCS

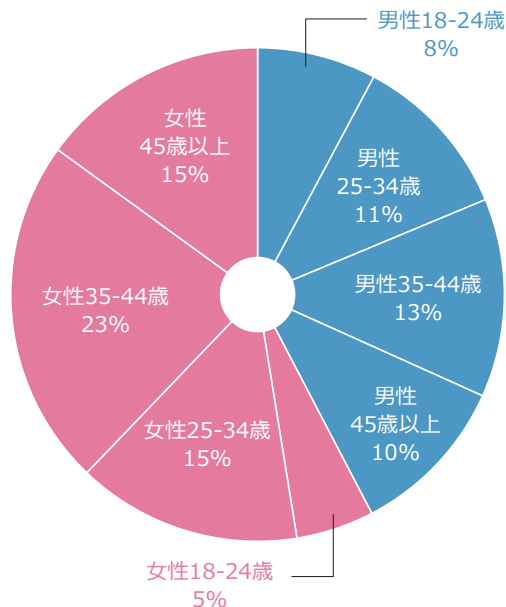
注 2 : 各データについては2026年3月時点

注 3 : 累計ダウンロード数は無料タイトル及びコマ形式のタイトルを冊数換算したものを含みます。

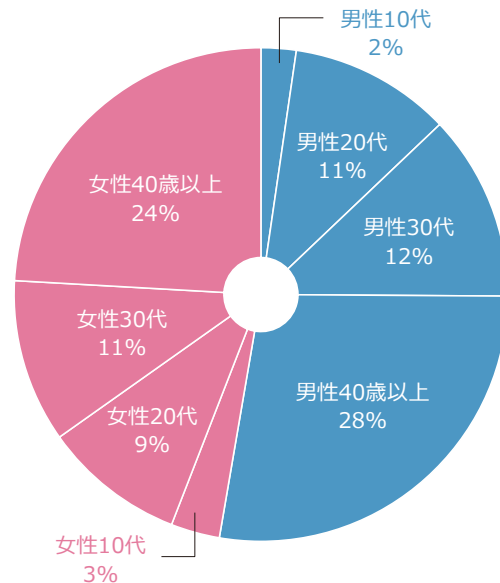
20-40代の女性から支持。

有名タイトルだけではなく、
知る人ぞ知る良作や
オリジナルコンテンツに**出逢い**、
ファンになる方が多い。

当社のプロモーション・特集等から火が付き、
メディア化される作品も多数。

 まんが王国 会員 ※2026年6月末時点

一般的な有料電子書籍の利用者



出所：「電子書籍ビジネス調査報告書 2026」インプレス総合研究所

漫画

- 女性向け漫画ジャンルを得意とし、デジタルとの親和性が高い。
- 余暇時間に手軽に読める読み切りの作品が多く、デジタル作品と相性が良い。
- 連載ものの長編で、読者が思わず次の話も購入してしまうような引きの強いヒット作品も創出し、デジタル売上高に寄与。

レディースコミック



部長と社畜の恋はもどかしい
志茂(著)



まんがグリム童話 金瓶梅
竹崎真実(著)



不浄を拭うひと
沖田×草(著)



没落令嬢、
貧乏騎士のメイドになります
千世トケイ(著)
江本マシメサ(原作)

コミックエッセイ／ライトノベル



橘くん抱いてください！
ハラメデの相手は同僚王子？
ふどのぶどう(著)



黒井護士の痴情
世界でいちばん重い純愛
すみ(著)



小林先輩は女の子でしたい
うり(著)



お参りですよ
山本小鉄子(著)

PICK UP

メディアミックス

- 幅広いジャンルのコンテンツが様々な媒体で映像化。
- YouTubeやXを用いたプロモーション強化による、収益増加。
- 雑誌や漫画作品のリアルイベントを開催。ファンとの繋がりを強化し、媒体の知名度向上に寄与。

映像化作品



義母と娘のブルース
桜沢鈴(著)



三ツ矢先生の計画的な餌付け。
松本あやか(著)



半熟ファミリア
腹ペコ兄妹の成熟レシビ
羽鳥まりえ(著)



部長と社畜の
恋はもどかしい
志茂(著)



消せない「私」
～炎上しつづけるデジタルタワー～
黒田しのぶ(著)

ボイスコミック作品



美顔の大地
～復讐のために顔を捨てた女～
藤森治見(著)



殺し屋食堂
杢先はとし(著)



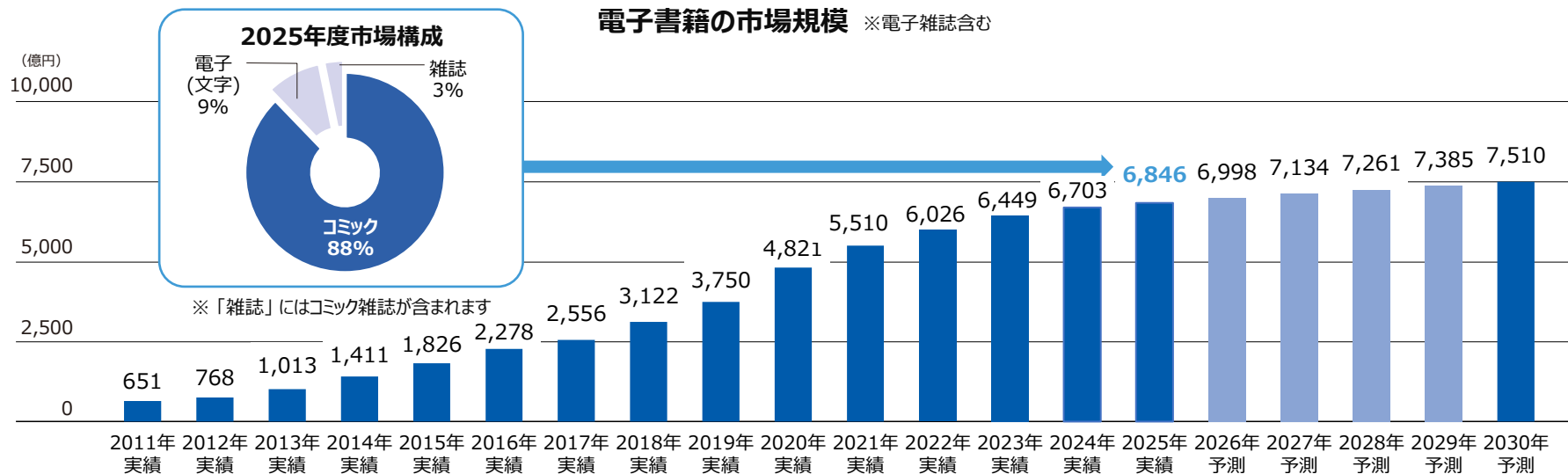
ナカまであいて展
-百瀬あん-

リアルイベントの開催



GUSH20周年記念展
-with LOVE-

2025年度の電子書籍市場規模は6,846億円と推計され、2024年度の6,703億円から143億円（2.1%）の増加となりました。2030年度には7,500億円程度に成長すると予測されております。

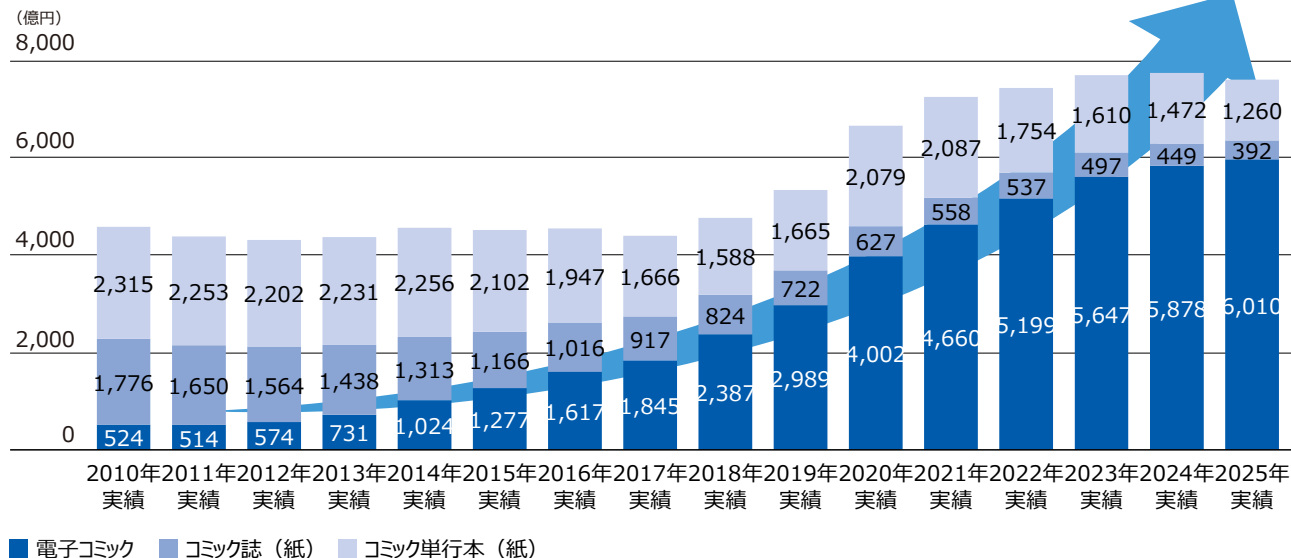


出所：「電子書籍ビジネス調査報告書 2026」インプレス総合研究所

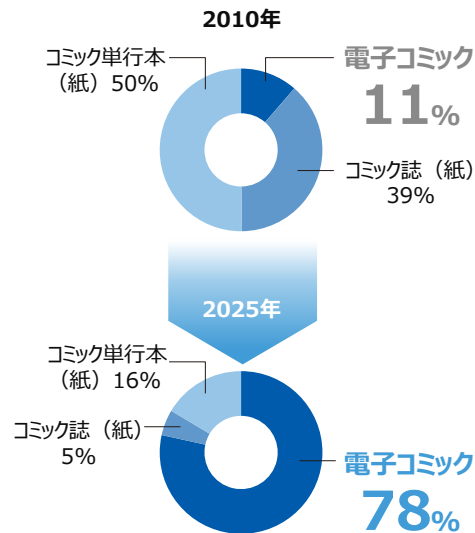
出版市場におけるコミックのシェアは前年よりも減少いたしました。

なお、コミック市場における電子コミックの割合は7割以上を占める結果となっております。

コミック市場の推移 ※電子のコミック誌は含みません



コミック市場構成の変遷



出所：「電子書籍ビジネス調査報告書 2026」インプレス総合研究所／「出版指標 年報 2026年版」出版科学研究所

クリエイターとファンを繋ぎ、新たな価値を創造する



株式会社ビーグリー (Beagle Inc.) 証券コード : 3981

Email : ir@beagle.com